

# 2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月17日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

上場取引所 東

コード番号 6488 URL <http://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 052-881-7146

定時株主総会開催予定日 2019年6月20日

配当支払開始予定日

2019年6月21日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	7,008	3.2	602	13.1	822	2.9	721	11.5
2018年3月期	6,787	5.9	693	8.8	847	0.8	647	4.2

(注) 包括利益 2019年3月期 799百万円 (8.1%) 2018年3月期 870百万円 (57.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	113.11		6.6	6.3	8.6
2018年3月期	101.42		6.3	6.8	10.2

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 201百万円 2018年3月期 160百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	13,279	11,316	84.7	1,762.06
2018年3月期	12,725	10,730	83.8	1,670.58

(参考) 自己資本 2019年3月期 11,246百万円 2018年3月期 10,662百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	523	4	274	1,548
2018年3月期	491	559	262	1,281

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		32.00	32.00	204	31.6	1.9
2019年3月期		0.00		34.00	34.00	216	30.1	1.9
2020年3月期(予想)		0.00		36.00	36.00		30.2	

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,450	1.6	310	1.7	480	7.5	390	8.2	61.11
通期	7,250	3.5	650	9.3	940	14.1	760	5.3	119.08

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	6,967,473 株	2018年3月期	6,967,473 株
期末自己株式数	2019年3月期	585,134 株	2018年3月期	585,133 株
期中平均株式数	2019年3月期	6,382,339 株	2018年3月期	6,382,340 株

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	5,918	4.4	136	46.4	408	14.0	442	9.2
2018年3月期	5,666	6.8	254	9.5	475	7.8	405	0.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	69.35	
2018年3月期	63.50	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2019年3月期	11,230		9,482		84.4	1,485.74		
2018年3月期	11,019		9,267		84.1	1,452.08		

(参考) 自己資本 2019年3月期 9,482百万円 2018年3月期 9,267百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,900	1.6	240	36.7	190	41.6	円 銭
通期	6,100	3.1	480	17.4	400	9.6	29.77
							62.67

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
 なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 3'1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し, をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	12
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	19
(1) 貸借対照表 .....	19
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	24
(継続企業の前提に関する注記) .....	24
5. その他 .....	24

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、個人消費においては堅調な所得環境を受け緩やかな回復傾向が続きました。企業部門においては、生産活動は横ばいで推移したものの、企業収益、設備投資は世界的な景況感の回復や人手不足に伴う省人化・自動化投資が下支えとなり、底堅く推移しました。今後については、人手不足に伴う人件費の高騰や2019年10月に予定されている消費税率引き上げによる国内経済への影響が懸念されるものの、新天皇陛下即位と新元号制定が景況に与えるプラス効果が期待されます。一方、海外経済においては米中の貿易摩擦をめぐる緊張感の高まりやアジア新興国における政策動向等により依然不確実性をはらんでおり、近隣諸国における地政学リスクへの懸念も依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループにおきましては、引き続き国内外のマーケットへ営業活動を強化しました。国内顧客向け販売においては、工場設備における蒸気配管システム内の温度・圧力・流量などの計測データをワイヤレスでモニタリングできる流体監視システム「Wi-Flow」を発売開始し、高い評価をいただくとともに販売活動を牽引しました。その他工場向け蒸気配管用製品の好調もあり、国内売上は堅調に推移しました。海外顧客向け販売においては、米中の貿易摩擦による影響が懸念されたものの、新規顧客開拓等の積極的な営業活動により、引き続き中国や北米地域での販売を伸ばすなど、販売活動全体としては好調に推移しました。今後については、更なる海外販路の拡大を目指すとともに、オリンピック関連も含めた都心再開発計画などにより活発化すると見込まれる関連市場において取り逃しの無いよう積極的な販売活動を展開するとともに、生産活動の合理化やコストダウンを強力に進め、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

この結果、連結売上高は70億8百万円（前期比3.2%増）となりました。

セグメント毎の売上高（セグメント間の内部取引高を含む）は以下のとおりであります。

日 本： 65億48百万円（前期比 4.4%増）

東南アジア： 21億64百万円（前期比 5.8%増）

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を強力に推し進めましたものの、タイ国の当社グループ連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランドへの生産移管に伴う一時的な生産コストの増加等により、セグメント利益（セグメント間の内部取引高を含む）は以下の通りとなりました。

日 本： 3億17百万円（前期比20.2%減）

東南アジア： 2億98百万円（前期比 2.8%減）

また、経常利益は8億22百万円（前期比2.9%減）、連結子会社の固定資産売却益などにより親会社株主に帰属する当期純利益は7億21百万円（前期比11.5%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### （流動資産）

当連結会計年度末における流動資産の残高は、73億8百万円となり前連結会計年度末と比較して3億73百万円の増加となりました。主に、有価証券が5億円減少したものの現金及び預金が2億66百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が2億36百万円増加したこと、たな卸資産が3億27百万円増加したことなどによります。

#### （固定資産）

当連結会計年度末における固定資産の残高は、59億71百万円となり前連結会計年度末と比較して1億80百万円の増加となりました。主に、投資有価証券が2億8百万円増加したことなどによります。

#### （流動負債）

当連結会計年度末における流動負債の残高は、11億90百万円となり前連結会計年度末と比較して35百万円の増加となりました。主に、未払法人税等が29百万円減少したものの支払手形及び買掛金が76百万円増加したことなどによります。

#### （固定負債）

当連結会計年度末における固定負債の残高は、7億72百万円となり前連結会計年度末と比較して66百万円の減少となりました。主に長期借入金19百万円減少したこと、リース債務が21百万円減少したこと、退職給付に係る負債が38百万円減少したことなどによります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、113億16百万円となり前連結会計年度末と比較して5億85百万円の増加となりました。主に配当金の支払2億4百万円を実施いたしました。親会社株主に帰属する当期純利益7億21百万円を計上したことにより利益剰余金が前連結会計年度末と比較して5億17百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは5億23百万円の収入となり、前期の4億91百万円の収入に比べて32百万円の収入の増加となりました。その主な内容は、売上債権の増減額が前期に比べて1億51百万円増加したことなどの減少要因があった一方で、税金等調整前当期純利益が前期に比べて95百万円増加したこと、減価償却費が前期に比べて69百万円増加したこと、仕入債務の増減額が前期に比べて64百万円増加したことなどの増加要因があったことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは4百万円の収入となり、前期の5億59百万円の支出に比べて5億64百万円の収入の増加となりました。その主な内容は、投資有価証券の取得による支出が前期に比べて4億66百万円増加したことなどの減少要因があった一方で、有形固定資産の取得による支出が前期に比べて3億48百万円減少したこと、有価証券の償還による収入が前期に比べて3億円増加したことなどの増加要因があったことなどによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2億74百万円の支出となり、前期の2億62百万円の支出に比べて11百万円の支出の増加となりました。その主な内容は、配当金の支払額が前期に比べて12百万円増加したことなどの増加要因があったことによります。

これらに為替換算差額を合わせました結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ2億66百万円増加し、15億48百万円となりました。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国内においては東京オリンピック関連の需要拡大が期待されますものの、海外においては米中貿易摩擦の激化や中東地域への経済制裁拡大など、先行きは予断を許さない状況が続くものと思われま。このような状況の下、当社グループにおきましては、より高度な提案営業を推進していく中で収益構造は改善を継続すると見込まれ、連結売上高は72億50百万円（当期比3.5%増）を予想しております。

損益面におきましては、景気回復に伴う物価上昇が素材価格に与える影響など懸念がありますものの、当社グループ丸となり生産活動全体の合理化とコストダウンに取組み、経常利益9億40百万円（当期比14.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益7億60百万円（当期比5.3%増）を予想しております。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつと考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針であります。

内部留保につきましては、将来にわたる株主の利益を確保するため、開発、生産、販売競争力の維持強化を目的とする設備の新設、増設、更新等の中長期視点にたつての投資等に充当させていただくとともに、会社の財産の状況および株価の状況等を考慮したうえで自己株式の買受けを行い、株主への利益還元をはかる予定であります。

当期の配当額につきましては、業績を勘案し、前期の配当金に比べて2円増配とし、1株当たり34円とさせていただきます。

次期の配当額につきましては、次期の業績予想を勘案し、当期の配当金に比べて2円増配とし、1株当たり36円とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来のIFRS適用に備え、規定、マニュアル等の整備およびその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,317,035	1,583,912
受取手形及び売掛金	2,337,077	2,573,167
有価証券	500,770	—
商品及び製品	1,119,853	1,266,261
仕掛品	666,842	769,103
原材料及び貯蔵品	828,558	907,237
その他	164,592	208,860
貸倒引当金	△230	△283
流動資産合計	6,934,501	7,308,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,350,752	2,995,985
減価償却累計額	△2,010,524	△1,704,448
建物及び構築物(純額)	1,340,227	1,291,537
機械装置及び運搬具	3,320,780	3,579,171
減価償却累計額	△1,874,043	△2,018,167
機械装置及び運搬具(純額)	1,446,736	1,561,003
土地	781,859	788,565
リース資産	118,625	127,036
減価償却累計額	△71,643	△96,718
リース資産(純額)	46,981	30,318
建設仮勘定	74,810	36,736
その他	1,010,624	1,057,049
減価償却累計額	△913,064	△959,789
その他(純額)	97,559	97,260
有形固定資産合計	3,788,175	3,805,421
無形固定資産		
その他	70,286	55,351
無形固定資産合計	70,286	55,351
投資その他の資産		
投資有価証券	1,442,209	1,650,263
長期貸付金	4,019	2,650
繰延税金資産	225,111	182,099
その他	260,757	275,605
投資その他の資産合計	1,932,098	2,110,618
固定資産合計	5,790,560	5,971,390
資産合計	12,725,061	13,279,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年 3 月31日)	当連結会計年度 (2019年 3 月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	651,544	728,368
1年内返済予定の長期借入金	28,560	19,120
リース債務	32,779	29,516
未払法人税等	89,783	60,051
未払消費税等	13,173	29,559
賞与引当金	159,497	163,504
その他	180,133	160,789
流動負債合計	1,155,471	1,190,908
固定負債		
長期借入金	19,120	—
リース債務	31,557	9,867
役員退職慰労引当金	263,509	276,659
退職給付に係る負債	494,452	455,954
資産除去債務	29,961	30,002
固定負債合計	838,601	772,483
負債合計	1,994,073	1,963,391
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	6,270,182	6,787,825
自己株式	△454,776	△454,777
株主資本合計	10,381,986	10,899,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,948	48,751
繰延ヘッジ損益	—	△1,375
為替換算調整勘定	209,252	299,027
その他の包括利益累計額合計	280,200	346,404
非支配株主持分	68,800	70,226
純資産合計	10,730,988	11,316,259
負債純資産合計	12,725,061	13,279,650

( 2 ) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
( 連結損益計算書 )

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 ( 自 2017年 4 月 1 日 至 2018年 3 月 31 日 )	当連結会計年度 ( 自 2018年 4 月 1 日 至 2019年 3 月 31 日 )
売上高	6,787,922	7,008,188
売上原価	3,982,771	4,232,876
売上総利益	2,805,150	2,775,311
販売費及び一般管理費	2,111,788	2,172,470
営業利益	693,362	602,841
営業外収益		
受取利息	30,866	43,908
受取配当金	3,223	3,330
持分法による投資利益	160,666	201,261
その他	34,376	20,760
営業外収益合計	229,133	269,260
営業外費用		
支払利息	1,413	944
売上割引	9,719	10,307
固定資産除売却損	1,815	321
為替差損	57,276	30,966
その他	4,882	6,655
営業外費用合計	75,107	49,195
経常利益	847,388	822,906
特別利益		
固定資産売却益	—	115,201
投資有価証券償還益	—	4,669
特別利益合計	—	119,871
税金等調整前当期純利益	847,388	942,777
法人税、住民税及び事業税	182,526	155,848
法人税等調整額	8,448	53,625
法人税等合計	190,974	209,474
当期純利益	656,414	733,303
非支配株主に帰属する当期純利益	9,142	11,425
親会社株主に帰属する当期純利益	647,271	721,877



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	656,414	733,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,437	△22,196
繰延ヘッジ損益	—	△1,375
為替換算調整勘定	122,428	98,375
持分法適用会社に対する持分相当額	58,863	△8,599
その他の包括利益合計	213,729	66,203
包括利益	870,144	799,506
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	861,001	788,080
非支配株主に係る包括利益	9,142	11,425

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,908,674	2,657,905	5,814,380	△454,776	9,926,185
当期変動額					
剰余金の配当			△191,470		△191,470
親会社株主に帰属する当期純利益			647,271		647,271
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	455,801	—	455,801
当期末残高	1,908,674	2,657,905	6,270,182	△454,776	10,381,986

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	38,511	—	27,959	66,471	69,657	10,062,314
当期変動額						
剰余金の配当						△191,470
親会社株主に帰属する当期純利益						647,271
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	32,437		181,292	213,729	△857	212,872
当期変動額合計	32,437		181,292	213,729	△857	668,674
当期末残高	70,948	—	209,252	280,200	68,800	10,730,988

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,908,674	2,657,905	6,270,182	△454,776	10,381,986
当期変動額					
剰余金の配当			△204,234		△204,234
親会社株主に帰属する当期純利益			721,877		721,877
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	517,642	△1	517,641
当期末残高	1,908,674	2,657,905	6,787,825	△454,777	10,899,628

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	70,948	—	209,252	280,200	68,800	10,730,988
当期変動額						
剰余金の配当						△204,234
親会社株主に帰属する当期純利益						721,877
自己株式の取得						△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△22,196	△1,375	89,775	66,203	1,425	67,629
当期変動額合計	△22,196	△1,375	89,775	66,203	1,425	585,270
当期末残高	48,751	△1,375	299,027	346,404	70,226	11,316,259

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	847,388	942,777
減価償却費	365,827	435,139
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,836	4,007
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,650	13,150
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,285	53
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25,274	△39,361
受取利息及び受取配当金	△34,089	△47,238
支払利息	1,413	944
為替差損益(△は益)	△1,912	22,085
持分法による投資損益(△は益)	△11,899	△24,086
固定資産除売却損益(△は益)	—	△115,201
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△4,669
売上債権の増減額(△は増加)	△76,837	△228,813
たな卸資産の増減額(△は増加)	△317,672	△303,048
仕入債務の増減額(△は減少)	△182	64,357
その他	△74,879	△9,819
小計	686,082	710,275
利息及び配当金の受取額	37,753	30,038
利息の支払額	△1,413	△944
法人税等の支払額	△231,224	△215,941
営業活動によるキャッシュ・フロー	491,197	523,427
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△45,236	△35,159
定期預金の払戻による収入	45,233	35,156
有形固定資産の取得による支出	△693,733	△345,108
有形固定資産の売却による収入	619	119,266
無形固定資産の取得による支出	△42,125	△3,154
有価証券の償還による収入	200,000	500,000
投資有価証券の取得による支出	△1,487	△467,984
投資有価証券の償還による収入	—	224,449
その他の支出	△34,675	△29,990
その他の収入	12,100	7,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	△559,304	4,998

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年 4 月 1 日 至 2018年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2018年 4 月 1 日 至 2019年 3 月 31 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28,560	△28,560
自己株式の取得による支出	—	△1
配当金の支払額	△191,470	△204,234
非支配株主への配当金の支払額	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△32,367	△31,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△262,398	△274,231
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,614	12,678
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△325,890	266,872
現金及び現金同等物の期首残高	1,607,751	1,281,861
現金及び現金同等物の期末残高	1,281,861	1,548,734

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 3社

主要な連結子会社の名称

ヨシタケ・ワークス・タイランド

カワキ計測工業㈱

ヨシタケ・アームストロング㈱

宏洋サンテック㈱は2018年9月19日に清算終了しているため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 2社

主要な会社名

アームストロング・ヨシタケ

エバーラスティング・バルブ

(2) 持分法の適用会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社については、各社の直近の事業年度に係る財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(ロ) たな卸資産

① 商品及び製品、仕掛品、原材料

主として総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

② 貯蔵品

主として最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産(リース資産を除く)

当社および国内連結子会社は定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については、定額法によっております。

在外連結子会社は定額法

なお、主な耐用年数は建物10年~50年、機械装置12年であります。

(ロ) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

(ハ) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

当社および国内連結子会社は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(ロ) 賞与引当金

当社および国内連結子会社は従業員の賞与の支出に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

(ハ) 役員退職慰労引当金

当社は役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく連結会計年度末要支給額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

従業員の退職給付に備えるため、連結会計年度末における退職給付債務(当社は自己都合要支給額、国内連結子会社は自己都合要支給額から中小企業退職金共済より支給される金額を控除した額、在外連結子会社は所在地国の制度に基づき計算された期末要支給額)および年金資産に基づき計上しております。

(5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社の資産および負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益および費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

また、在外関連会社の資産および負債は、各社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益および費用は各社の決算期における期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金および取得日から3カ月以内に満期の到来する流動性の高い、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期投資からなります。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動調整弁を主に生産・販売しており、国内においては当社、カワキ計測工業㈱およびヨシタケ・アームストロング㈱が、海外においては東南アジア（タイ）でヨシタケ・ワークス・タイランドが担当しております。国内での事業においてはグループが一体となって同一の事業セグメントの中で生産から販売まで一貫した包括的な経営計画を立案し、事業活動を展開しており、海外においてはヨシタケ・ワークス・タイランドが独立した経営体として、当社の販売計画と連携した独自の生産計画を立案し、国内への供給を行っております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「東南アジア」の2つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、同一の事業セグメントに属する自動調整弁等を生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日）

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,132,674	655,248	6,787,922
セグメント間の内部売上高 又は振替高	138,926	1,390,438	1,529,365
計	6,271,601	2,045,686	8,317,287
セグメント利益	397,930	306,841	704,772
セグメント資産	7,444,967	3,800,734	11,245,702
その他の項目			
減価償却費	163,791	202,036	365,827
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	265,275	415,372	680,647



当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,435,595	572,592	7,008,188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	113,167	1,591,878	1,705,046
計	6,548,763	2,164,471	8,713,234
セグメント利益	317,417	298,230	615,647
セグメント資産	7,896,826	4,328,649	12,225,476
その他の項目			
減価償却費	195,554	239,584	435,139
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	140,300	272,026	412,326

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	704,772	615,647
棚卸資産の調整額	△11,410	△12,806
連結財務諸表の営業利益	693,362	602,841

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,245,702	12,225,476
セグメント間取引消去	△674,628	△759,879
全社資産(注)	2,153,987	1,814,053
連結財務諸表の資産合計	12,725,061	13,279,650

(注) 全社資産は主に報告セグメントに帰属しない当社での長期投資資金(投資有価証券等)であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位:千円)

日本	アジア	その他	合計
5,057,027	1,433,953	296,941	6,787,922

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位:千円)

日本	アジア	合計
1,299,371	2,488,803	3,788,175

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オータケ	749,062	日本

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品およびサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位:千円)

日本	アジア	その他	合計
5,174,666	1,506,163	327,358	7,008,188

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位:千円)

日本	アジア	合計
1,259,740	2,545,680	3,805,421

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オータケ	761,969	日本

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,670円58銭	1,762円6銭
1株当たり当期純利益	101円42銭	113円11銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2018年3月31日)	当連結会計年度末 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,730,988	11,316,259
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	(68,800)	(70,226)
(うち非支配株主持分(千円))	(68,800)	(70,226)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,662,187	11,246,032
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	6,382,340	6,382,339

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	647,271	721,877
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	647,271	721,877
期中平均株式数(株)	6,382,340	6,382,339

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	730,613	988,516
受取手形	738,906	456,091
電子記録債権	325,157	565,508
売掛金	1,049,418	1,325,347
有価証券	500,770	—
製品	925,416	865,786
仕掛品	426,839	438,896
原材料及び貯蔵品	432,454	458,761
前払費用	27,789	29,397
関係会社短期貸付金	160,000	160,000
その他	75,082	183,807
流動資産合計	5,392,446	5,472,114
固定資産		
有形固定資産		
建物	279,502	275,476
構築物	8,008	7,176
機械及び装置	177,690	166,854
車両運搬具	139	7,072
工具、器具及び備品	79,878	73,446
土地	362,308	362,308
リース資産	43,447	27,866
建設仮勘定	6,672	10,483
有形固定資産合計	957,648	930,685
無形固定資産		
商標権	205	145
ソフトウェア	47,644	36,228
リース資産	11,605	5,275
電話加入権	6,895	6,895
ソフトウェア仮勘定	—	3,765
無形固定資産合計	66,350	52,309
投資その他の資産		
投資有価証券	746,173	937,963
関係会社株式	3,215,323	3,205,323
従業員に対する長期貸付金	3,349	2,280
関係会社長期貸付金	150,000	120,000
長期前払費用	20,176	18,679
繰延税金資産	242,221	250,924
会員権	37,998	37,998
保険積立金	144,963	159,787
その他	42,510	42,712
投資その他の資産合計	4,602,717	4,775,670
固定資産合計	5,626,717	5,758,665
資産合計	11,019,163	11,230,779

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	146,914	136,521
電子記録債務	234,219	268,734
買掛金	241,111	267,394
リース債務	31,645	28,276
未払金	59,824	79,631
未払費用	68,303	67,412
未払法人税等	46,643	12,076
未払消費税等	8,674	23,525
前受金	186	57
預り金	9,769	9,484
デリバティブ債務	—	1,977
賞与引当金	139,943	144,953
流動負債合計	987,234	1,040,045
固定負債		
リース債務	28,950	8,429
退職給付引当金	441,811	393,128
役員退職慰労引当金	263,509	276,659
資産除去債務	29,961	30,002
固定負債合計	764,233	708,220
負債合計	1,751,467	1,748,266
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金		
資本準備金	2,657,539	2,657,539
その他資本剰余金	366	366
資本剰余金合計	2,657,905	2,657,905
利益剰余金		
利益準備金	142,525	142,525
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	7,009	6,558
繰越利益剰余金	4,935,406	5,174,248
利益剰余金合計	5,084,942	5,323,333
自己株式	△454,776	△454,777
株主資本合計	9,196,746	9,435,136
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,948	48,751
繰延ヘッジ損益	—	△1,375
評価・換算差額等合計	70,948	47,376
純資産合計	9,267,695	9,482,512
負債純資産合計	11,019,163	11,230,779

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	5,666,866	5,918,866
売上原価	3,641,585	3,957,131
売上総利益	2,025,281	1,961,734
販売費及び一般管理費	1,770,678	1,825,164
営業利益	254,602	136,570
営業外収益		
受取利息	4,312	5,233
有価証券利息	30,211	43,297
受取配当金	211,911	230,407
受取賃貸料	3,269	3,269
その他	13,052	16,253
営業外収益合計	262,757	298,460
営業外費用		
支払利息	969	626
売上割引	9,098	9,630
為替差損	28,468	9,342
試作品処分損	—	4,071
その他	3,267	2,378
営業外費用合計	41,803	26,049
経常利益	475,556	408,981
特別利益		
投資有価証券償還益	—	4,669
子会社清算益	—	104,854
特別利益合計	—	109,524
税引前当期純利益	475,556	518,505
法人税、住民税及び事業税	87,787	74,258
法人税等調整額	△17,500	1,621
法人税等合計	70,286	75,880
当期純利益	405,269	442,625

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		固定資産圧 縮積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	7,490	4,721,127	4,871,143
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の 取崩						△480	480	-
剰余金の配当							△191,470	△191,470
当期純利益							405,269	405,269
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△480	214,279	213,799
当期末残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	7,009	4,935,406	5,084,942

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△454,776	8,982,947	38,511		38,511	9,021,458
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の 取崩		-				-
剰余金の配当		△191,470				△191,470
当期純利益		405,269				405,269
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			32,437		32,437	32,437
当期変動額合計	-	213,799	32,437		32,437	246,236
当期末残高	△454,776	9,196,746	70,948	-	70,948	9,267,695



当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	7,009	4,935,406	5,084,942
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩						△451	451	—
剰余金の配当							△204,234	△204,234
当期純利益							442,625	442,625
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△451	238,841	238,390
当期末残高	1,908,674	2,657,539	366	2,657,905	142,525	6,558	5,174,248	5,323,333

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△454,776	9,196,746	70,948	—	70,948	9,267,695
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
剰余金の配当		△204,234				△204,234
当期純利益		442,625				442,625
自己株式の取得	△1	△1				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△22,196	△1,375	△23,572	△23,572
当期変動額合計	△1	238,389	△22,196	△1,375	△23,572	214,817
当期末残高	△454,777	9,435,136	48,751	△1,375	47,376	9,482,512

(4) 個別財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

## 5. その他

### (1) 役員の変動

#### ① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

#### ② その他の役員の変動

##### ・新任監査役候補

(社外) 監査役 水谷 博之

##### ・退任予定監査役

(社外) 監査役 田嶋 好博

#### ③ 就任予定日

2019年6月20日